

□ 要請番号 (JL24817B08)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ニカラグア	G159 数学教育		個別	新規	2年	・2018/1 ・2018/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

教育省ディリアンバ市教育事務所

3) 任地 (カラソ県ディリアンバ市) JICA事務所の所在地 (マナグア市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 1.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先のあるディリアンバ市は、ニカラグアの首都マナグアの南部に隣接するカラソ県にあり、人口は約6万3千人である。ディリアンバ市教育事務所は、教育省の地方機関として、就学前教育、初等教育、中等教育、インクルーシブ教育、識字教育を担っている。管轄地域に21の中等学校があり、計36名の数学教員が勤務している。教育指導主事は8名。本要請は、JICA技術協力プロジェクト「みんなにわかりやすい中等数学プロジェクト」(2017年1月-2019年7月)(以下「技プロ」)との連携案件である。同市は技プロのパイロット地区で、2018年より試行的に技プロ作成の教材を使用する予定。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国の中等教育では就学率が近年大きく向上しているものの、質の向上が伴わず、特に数学においては生徒の理解度の低さが顕著である。その一因として教員の指導力不足や良質な学習教材がないことが挙げられる。技プロでは系統的な学習教材(教科書・指導書・問題集)の開発を進めており、2019年1月には全国の学校に配布する予定である。現地数学教員は教科書等を使用した授業実践に慣れないことから、青年海外協力隊(JV)には所属先が管轄する地域において、中等学校(7-11年生)の数学教員への随伴指導や月に1度開催される教員研修会「TEPCE(テプセ)」の実施支援などを通じて、教科書を用いた基本的な授業技術の紹介や、数学教員の教科知識・理解の強化を図ることが期待されている。他2市の教育事務所においても同募集期でJVを要請しており、連携した活動が期待される。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚の指導主事とともに、以下の活動を行う。

- 1.管轄地域の中等学校(IDEAS中等学校他)を巡回し、数学教育の現状を把握する
- 2.管轄地域の中等学校を巡回し、生徒が主体的に学ぶ数学の模擬授業や随伴指導及び授業研究等を実施する
- 3.TEPCEの企画立案や実施支援を通じて、管轄地域の数学教員の基礎的な教科知識及び授業技術の向上を支援する
- 4.TEPCEコーディネーターを対象とした数学教育研修への支援・助言する
- 5.技プロ作成の学習教材の試行を支援し、現場のニーズや実践的な視点からフィードバックを実施する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務用品、技プロが作成した数学教材(教科書・指導書・問題集)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長:事務所長、男性、40代、職務経験2年

配属先同僚:指導主事・男性、20代、職務経験1年

活動対象者: IDEAS中等学校をはじめとする地区内の中等学校の数学教員他

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(数学))
(小学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(教員経験)3年以上 備考：教員に対して指導、助言をするため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(15～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】